

浦安市障がい者就労

支援センター通信



浦安市障がい者就労支援センター
 (浦安市ワークステーション1F)
 住所 279-0032 浦安市千鳥15-5
 TEL 047-304-6200
 FAX 047-304-6202
 ✉ urayasu-syurosien@roukyou.gr.jp
 開館日 月曜日～金曜日(祝日を除く)
 開館時間 午前9:00～午後5:30
 <受託事業者>
 労働者協同組合ワークスコープ・センター事業団

Buzz Cafe by ANELLA 浦安 就労継続支援B型

今回は浦安市北栄にある「Buzz Cafe by ANELLA 浦安 就労継続支援B型」を紹介いたします。昨年の10月1日に浦安駅の近くにオープンしました。青を基調とした店内、ガラス張りの店舗でとても開放感があります。どのような仕事をしているのかお聞きしました。



作業内容

- ◇ご来店のお客様への接客
(いらっしゃいませ、ありがとうございました等)
- ◇開店前の店内清掃
- ◇食材の仕込み作業(安全器具でのカットや計量)
- ◇食器等の洗い物
- ◇食材の買出し
- ◇注文品の盛り付け
- ◇来店したペットへのおもてなし
- ◇ペット専用のフォトブースの制作



計量作業



座り作業



みんなで昼食

力を入れているところ

一日一回の成功体験ができるように、一人ひとりの取り組みたいことを伺い作業を提供しています。

利用者さんとのかわいりで大切にしていること

- ◆自分のペースで自分らしく利用し、楽しく通所できるように利用時間をフリーに設定しています。
- ◆通所することに意欲が持てるような工賃設定をしています。
- ◆その日の体調に合わせた作業スタイルを提案しています。

利用を考えている方へのメッセージや、最後に一言お願いします

随時見学・体験を募集しています。「見て」「感じて」自分に合った作業所が見つかるきっかけの場となるような事業所を目指していきます！



安全器具でカット作業



ご来店の際、「通信誌を見ました」と伝えていただいた方に、うちのプレゼントをご用意しております。

◁ 看板犬のくーちゃん♡平日の4日出勤しています。ぜひ会いに来てください。

「やめたいけど、やめられない」 特定の何かに心を奪われていませんか？

人が依存する対象は様々ですが、代表的なものに、アルコール、ギャンブル、ニコチン、ネット等があります。特定の物質や行動をやめたくてもやめられない状態にあることを「依存症」といいます。依存しているものは人それぞれですが、心身の健康や生活で問題が起きているにも関わらず、やめられない（コントロールが出来ない）状況に陥ってしまいます。

依存症になると、日常生活に様々な支障が出てくるため治療が必要となります。周りに依存症かもという方がいる場合、しかったり、罰したりするのではなく、対処法を学び周りに相談することが重要です。依存症を理解した上で、本人に接することが大切です。

物質依存

アルコールや薬物といった精神に依存する物質を原因とする依存症状のことを指します。



行為依存(プロセス依存)

物質ではなく特定の行為や過程に必要な以上に熱中し、のめりこんでしまう症状のことを指します。



依存症は意思や気持ちで解決しようとしてもうまくいきません。専門家からのアドバイスを得ながら回復に向かう方法や、自助グループやリハビリ施設を利用する方法もあります。一人で抱え込んでしまったり、家族など周囲の人たちで何とかしようとしても問題は解決しません。まずは、専門医療機関や保健所等の行政機関に相談してみましょう。

新型コロナウイルス感染症対策について

-  2023年5月8日より新型コロナ感染症法上の位置づけが5類に移行しました。
-  マスクの着用については個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断で着脱をお願いいたします。
-  咳エチケットの観点から、職員はマスクを着用するようしております。
-  面談および講座の運営は、ソーシャルディスタンスを保ち実施しております。

よろしく
お願いします



支援センターまでのアクセス



アクセス

公共交通機関 舞浜駅南口より東京ベイシティバス20系統千鳥線（バス乗車10分）
舞浜行（千鳥循環） 千鳥西行 クリーンセンター行 クリーンセンター下車 徒歩7分
※千鳥車庫行のバスはクリーンセンターバス停には停車しません。

